

第20回殿様街道探訪ウォーク in 春 歴史と風景と文化の散策



タウン情報



▲参加者を前に歴史を説明する中塚副会長



▲ガイドを先頭に殿様街道を散策する参加者

5月5日（火）に千軒地区で、「第20回殿様街道探訪ウォーク in 春」が、福島町千軒地域活性化実行委員会（佐藤孝男会長）主催で、関係者も含め130人で歴史の道を歩きました。

今回は、「松浦武四郎の道」をテーマに掲げ、福島町史研究会の中塚副会長から松浦武四郎の生い立ちや同所を訪れた際に描いたスケッチなどを参加者に説明をしていただきました。

道内各地から集まった参加者は、約7kmの古道で咲き始めた草花を見て春を感じておりました。

散策後は、昼時に千軒そばを味わった後、松前神楽の舞を観賞しました。

北海道179市町村応援大使企画 応援大使2選手と Skype 交流



▲福島吉岡野球スポーツ少年団3名との交流の様子



▲児童全員で応援メッセージを送る様子

北海道179市町村応援大使企画の一つとして、北海道日本ハムファイターズで2015年福島町応援大使を務める飯山裕志選手と谷口雄也選手の両選手と吉岡小学校児童31名で Skype 交流【インターネットを利用したテレビ電話】を5月15日（金）に吉岡小学校で実施しました。

当日は、吉岡小学校児童会の司会進行で行い、最初は、福島吉岡野球スポーツ少年団の3名が両選手から野球が上手くなるためのアドバイスをしていただき、その後、児童から福島町に関するクイズや方言クイズを出題しました。

方言クイズでは、「こったらべっこ」「わらしゃんど」はどのような意味でしょうか？というクイズに両選手が本気で悩む一面もありました。

クイズ終了後は、児童全員で両選手と北海道日本ハムファイターズへ「優勝を目指して頑張ってください」と応援メッセージを送り、楽しく貴重な一時を過ごしました。